



リハビリデイサービス なめがわ <https://www.kokoro.or.jp/rihabiliday/>



リハビリデイサービス なめがわ



〒355-0811

埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 1041-7

TEL:0493-81-3505 / FAX:0493-81-3529



## 特別号 ～就労へ向けた取り組み報告～

管理者 戸坂 心

本号では、5月でリハデイを卒業し、6月より併設の障害福祉サービスにおける『作業所シンフォニー』に通われている方の経過を報告させていただきます。完全な目標達成とはなりませんでした。介護保険の基本方針である「自立支援」に繋がった好事例として、参考にさせていただければと思います。

### ○基本情報

49歳 男性 一人暮らし 要支援1



### ○経過

R4.3.1 運送業の就労中に脳出血を発症。救急病院にて入院加療。

4.19 リハビリ病院へ転院。

6.30 自宅退院。

7.7 リハデイ通所開始(週1回)。 ※その他に、週1回の訪問介護にて、掃除と買物支援を受ける。

### ○目標

- ・自立した自宅生活を送れる。
- ・トラックドライバーとして復職(麻痺側の右手もハンドルを握っていただける)。

特に、横は肩より上に挙がらない。

### ○課題

- ・右腕の痛みにより、腕を挙げてもらえない。
- ・本人の感覚として、リハビリで動きが改善しても、翌朝には元に戻る。
- ・高次脳機能障害(注意力低下、人の名前などが覚えられない)。

運動して良くなっても、次の朝には「リセット」。



※利用者様より掲載の許可を頂いております。

## ○取り組み

- ・自主トレ指導と確認
- ・生活状況の確認  
⇒課題の把握と、  
対応策の検討。
- ・体力づくり
- ・屋外歩行練習

(自転車練習)

## ○結果

【改善点】 身体機能は大きく向上し、「リセット」は克服。自転車も運転可能となり、近隣への買い物含め、家事は全般自力で行えるようになった。職員の名前も覚えられた。

【課題】 右足の感覚異常が悪化。また、高次脳機能障害によると思われる集中力の持続困難さと、めまいが出現。本人の危険意識により、自動車運転(=復職)は断念。

【方向性】 ケアマネジャー様の勧めで障害手帳申請。本人の就労意欲は高く、作業所利用となる。

※週3回、9:30~14:30、作業所内での布おむつ畳み。

## ○ご本人の声

自分は両親がいなかったので、リハデイで年上の人達とふれあいながらリハビリできてとても嬉しかった。だから、一人で家にいるだけよりも、外に出て仕事をしている方が全然いいよ。自分にとっては仕事というよりも、リハビリの延長という感じだけどね。その中でやった分はお金が貰えるからありがたい。作業していると足の痺れが段々痛みが変わっていくのがつらいけど、昼休みには横にならせてもらえるから、午後はまた調子よく作業できる。1週間は往復の車(移送サービス)を頼んだけど、基本は自転車で通うつもり。まだ始めたばかりで今後のことはよくわからないけど、仕事して自分で食べていけるようになったらいいなと思う。



## 事業所のレベルアップ！

今回紹介した方のように、目標を持って利用される方をサポートするため、私たちも研鑽を積んでいます。事業所としては、一定の研修や、リハビリに資する加算条件を満たし、埼玉県「高齢者元気力アップ応援事業所」の認証を受けました。また、職員の木村さんが国家試験に合格し、介護福祉士として勤務しております。

利用者様の利用目的を果たせるよう、今後も職員一同レベルアップしていきたいと思っております！

事業所に貼ってあります。  
気が付きましたか？

編集担当：戸坂